

★2018年は京都で開催です！

第26回発達保障研究集会（京都）案内

全国障害者問題研究会

2018.3.17-18

今日的課題に焦点を絞った「全体会」「課題研究」と自由な発表の場である「自由研究」を柱にして第26回発達保障研究集会を開催します。研究運動の発展と一人ひとりの研究・実践の深化をめざして、ぜひ、京都につどいましょう。

- < 1 > 全体会＝「高齢期の障害者家族と生活の諸問題」
*『障害者問題研究』第45巻3号をテーマに行います
- < 2 > 課題研究＝設定テーマのもと指定報告と討論
- < 3 > 自由研究＝研究・実践、意見の発表

日時 2018年3月17日（土）12:30～受付開始
～18日（日）正午

日程 17日 13:00-14:30 全体会
15:00-18:30 課題研究
18日 9:10-12:00 自由研究
13:00-16:00 (全障研全国委員会)

会場 土曜日と日曜日で会場が変わります

○17日＝コープイン京都
京都市中京区柳馬場蛸薬師上ル井筒屋町411
TEL 075-256-6600
JR京都駅→地下鉄烏丸線「四条」下車徒歩約5分

○18日＝京都教育大学
京都市伏見区深草藤森町1
JR奈良線「藤森」駅徒歩3分、京阪線「墨染」駅徒歩7分
*周辺には店が少ないうえ、日曜日は休みだったりします。少し歩けばコンビニはありますが、昼食持参をおすすめします。

参加費 会員 3000円 一般 3500円
学生・障害者 1000円

宿泊＝コープイン京都
17日（シングル・禁煙・朝食付）9900円
*先着40名限定

申込締切＝3月2日（金）

■参加申込方法

全国事務局に申し込み（FAXか郵送）、当日、参加費等を受付にてお支払いください。

全国事務局（担当：圓尾、菌部）
〒169-0051
東京都新宿区西早稲田 2-15-10 西早稲田関口ビル4F
FAX: 03-5285-2603 TEL: 03-5285-2601



(1) 全体会 (17日 13:00-14:30)

「高齢期の障害者家族と生活の諸問題」 報告＝田中智子さん（佛教大学）

(2) 課題研究 (17日 15:00-18:30)

- ①乳児期における生活の質を問う
報告①育ちの根っこは何か」池添素（福祉広場、全障研副委員長）
報告②＝「親子でしっかり積み重ねる根っこ」山永幸子（広島市北部こども療育センター保護者）
報告③＝「療育の根っこ」佐々木里美（広島市西部こども療育センター）

②新学習指導要領の批判的検討と授業・教育課程づくり

- 報告①＝「特別支援教育におけるアクティブ・ラーニング」赤木和重（神戸大学）
- 報告②＝「高等部の教育実践―軽度知的障害の子どもたちの実践で大切にしたいこと」
塩田奈津（京都・与謝の海支援学校）
- 報告③＝「教育実践から教育課程を見直す」特別支援学校教員

③福祉労働者の労働実態と実践

- 報告①＝「福祉労働の現状と課題」土田昭一（全国福祉保育労働組合）
- 報告②＝「職員の立場から」佐藤さと子（ゆたか希望の家）
- 報告③＝「職員の立場から」（調整中）
- まとめ＝白石恵理子（滋賀大学）

(3) 自由研究 (18日 9:10-12:00) *各会場にわかれて開催されます

- 〈第1会場〉「わたしの見てきた北欧のインクルージョンとインテグレーションの実態」菌部英夫（東京）／「北欧視察を通してインクルーシブ教育について考える」宮本郷子（大阪）／「北欧における特別教育の現状と課題 ～そのなかでインクルーシブ教育を考える」品川文雄（埼玉）／「子どもが主人公となるインクルーシブ教育 ～通常学級実践から」大島悦子・岸上三重（大阪）／『みんなの学校』から見えてきたインクルーシブ教育の貧困」熊本勝重（大阪）
- 〈第2会場〉「教育目標を作る一私の場合」南有紀（和歌山）／「医療的ケアを必要とする生徒の支援学校での取り組み」上田和美（京都）／「兵庫県内自治体における「放課後等デイサービス事業」に関する実態調査から」豊田悦子（兵庫）
- 〈第3会場〉「特別支援学校高等部退学後のアフターフォローと発達保障の課題」辻和美（三重）／「鳥取大学附属特別支援学校高等部本科での余暇活動の実践(仮)」有田裕一・澤田淳太郎（鳥取）／「知的障害者の障害者スポーツ（バスケット）の取り組み」福原美紀（茨城）／「生活リズムを考える ～おれの生活の調査研究」児玉真人（茨城）
- 〈第4会場〉「韓国の知的障害者の高等教育の実態 ～ホサンナ大学（無認可）の事例」寺門宏倫（茨城）／「韓国の特別支援学校専攻科と日本の福祉型専攻科との交流について」萩原君江（茨城）／「福祉型専攻科シャントイックの教育プログラム試案」船橋秀彦（茨城）／「マズローの欲求5段階説からみた青年期教育を考える」小畑耕作（和歌山）
- 〈第5会場〉「障害者・高齢者の介護と担い手の歴史」樋原裕二（大阪）／「障害者史研究の基本視角―樋原氏からの批判に答える(仮)」河野勝行・安藤史郎（大阪）／「三島敏男と権利としての障害児教育」玉村公二彦（奈良）・中村尚子（埼玉）／「社会学の視点からみた病弱者の「生きづらさ」とは:小児期発症1型糖尿病の1例」高口僚太郎（茨城）／「日本における民主主義の到達点と全障研」原哲夫（京都）

* 必要事項を明記の上、必ず「会員、一般、学生・障害者」の別、および参加希望のものに○をつけてください。

発達保障研究集会 参加申込書2018	全体会	課題研究① ② ③			自由研究 ① ② ③ ④ ⑤				
		男・女			会員	一般	学生・障害者	17日/宿泊	
氏名									
勤務先等									
自宅住所	〒								
	Tel・Fax・携帯番号 ()								
e-mail									
必要とする情報保障事項等									